

事業所名 児童発達支援・放課後等デイサービス事業 そら篠路館

公表:平成 31年 3月 29日

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏 まえた改善内容又は改善 目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○				
	②	職員の配置数は適切であるか	○			常勤換算で5名程度の職員を配置しております。	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○				
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			毎日の朝礼、夕礼、引き継ぎノートにて課題を抽出し、月1回の支援会議にて業務改善を行っております。	振り返りが不十分な場面には、支援会議で継続的に振り返ることができるよう取り組んでいきたいと考えております。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			年1回の個別面談時やモニタリング等を有効活用し、保護者様の意向を把握しております。	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○				
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○		
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○				
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			お子様と保護者様のニーズを聞き取るとともに日々の様子を観察し、計画書を作成しております。	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			療育活動係で役割分担を行い、支援会議を経て、チームで活動プログラムの立案を行っております。	より活性化した議論ができるよう取り組んでいきます。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			集団療育内容は様々な内容を事前に立案し、固定化しないように配慮しております。	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○				
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別支援計画の発達支援3領域の中で2領域はなるべく個別療育と集団療育で支援する内容にしております。	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			支援開始前の朝礼を行うことで必要な情報等について共有をしております。	

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			支援終了後の夕礼で気づきを共有しております。	退勤の時間が各々違うため、引き継ぎノートをより活用して、有効性を高められるように改善していきます。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			記録チェック用紙を活用し、支援の記録を取ることを徹底しております。	
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			6か月に1回以上モニタリングを行い、個別支援計画の見直しをしております。	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○				
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			原則として、児童発達支援管理責任者等が参加し、情報共有、意見交換を行っております。	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○				
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○			
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○			
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○				
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			児童発達支援センター主催の研修に参加しております。	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○		
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○		
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			保護者様と送迎時、連絡帳、電話連絡、面談等を通して情報共有できるように取り組んでおります。	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○		

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			送迎時、電話連絡、連絡帳等を通して、気になる点等をお伺いさせて頂いております。	
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	保護者様参加の行事を年に2回企画させて頂いております。行事の際に保護者様同士の交流が図れるようにさせて頂いております。	
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			年に4回、広報誌を発刊及びホームページ上にて発信させて頂いております。	
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報管理規程を整備し、プライバシーへの配慮をしております。	
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			お子様とは写真やイラスト、文字等の活用を、保護者様とは連絡帳の活用をしております。	
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			事業所敷地内で行う祭りでは、周辺地域の方々にご案内させて頂き、多数のご参加を頂いております。	
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			緊急時対応マニュアル、感染症対応マニュアル等の各種マニュアルは策定しており、周知させて頂いております。	
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			5月と11月に避難訓練を実施させて頂いております。	
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			事業所内で全職員を対象に虐待防止に関する内部研修を行っております。	
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○		該当者がおりません。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	保護者様からのアレルギーの聞き取りにより、給食やおやつについて、対応させて頂いております。	
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			インシデント報告を作成し、朝礼及び回覧にて共有をしております。	

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。